Daiwa Investment Conference 東京 2024

2024.2

「令和 6 年能登半島地震」

「令和 6 年能登半島地震(2024年1月1日発生)」により、お亡くなりになられた方に謹んでご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

■ 復旧支援状況

・同業他社様と分担・協力しながら道路啓開支援を実施中

・グループ内のモバイル系技術者を支援のために派遣、電源車移送や発動発電機による基地局救済などを実施中

・当社が保有する「サバイバル電源」(※1)「マルチチャージャー」(※2)を全国から融通し通信会社様へ提供

道路状況が悪く、復旧には時間を要する見通しですが、引き続きグループの総力を挙げて復旧支援に取り組んでまいります。

なお、グループ内における損害は軽微であり、業績への影響はありません。

※1 サバイバル電源 ：非常時においても十分な電力供給を可能にする中容量リチウムイオンバッテリーのユニット。防塵・防水にも対応しており、電源の確保ができない屋外や災害発生時に車での移動が困難な場所など、必要な時に必要な場所へ持ち運ぶことができ、一般家庭の約 1 日分に相当する電力供給が可能。

※2 マルチチャージャー ：難燃性のバッグ 1 つに全てを内蔵し、小型軽量な災害時無料充電サービス（10 台同時にスマートフォン・携帯電話を急速充電）

マルチチャージャー

サバイバル電源

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

当社の概要（2023年3月31日現在）

会 社 名	エクシオグループ株式会社　（EXEO Group, Inc.）
創　　立	1954年（昭和29年）5月17日
代 表 者	代表取締役社長　舩橋　哲也
資 本 金	68億88百万円
上場取引所	東証プライム上場（コード 1951）　　売買単位 100株
株　　式	発行済株式の総数 109,812,419株　　株主数 35,114名
連結売上高	6,276億円（2023年3月期）
格　　付	株式会社日本格付研究所（JCR）　　A+（安定的）
連結従業員数	16,772名
本　　社	東京都渋谷区渋谷3丁目29番20号
事 業 所	支店 12　営業所 23
連結子会社	135社
決 算 日	3月31日

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

1．2023年度 第3四半期業績

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（１）決算ハイライト

トップラインは過去最高水準（受注高は過去最高を更新）

グローバルビジネス低調により通期見通しを下方修正

中間配当は60円で増配継続（年間120円予定）

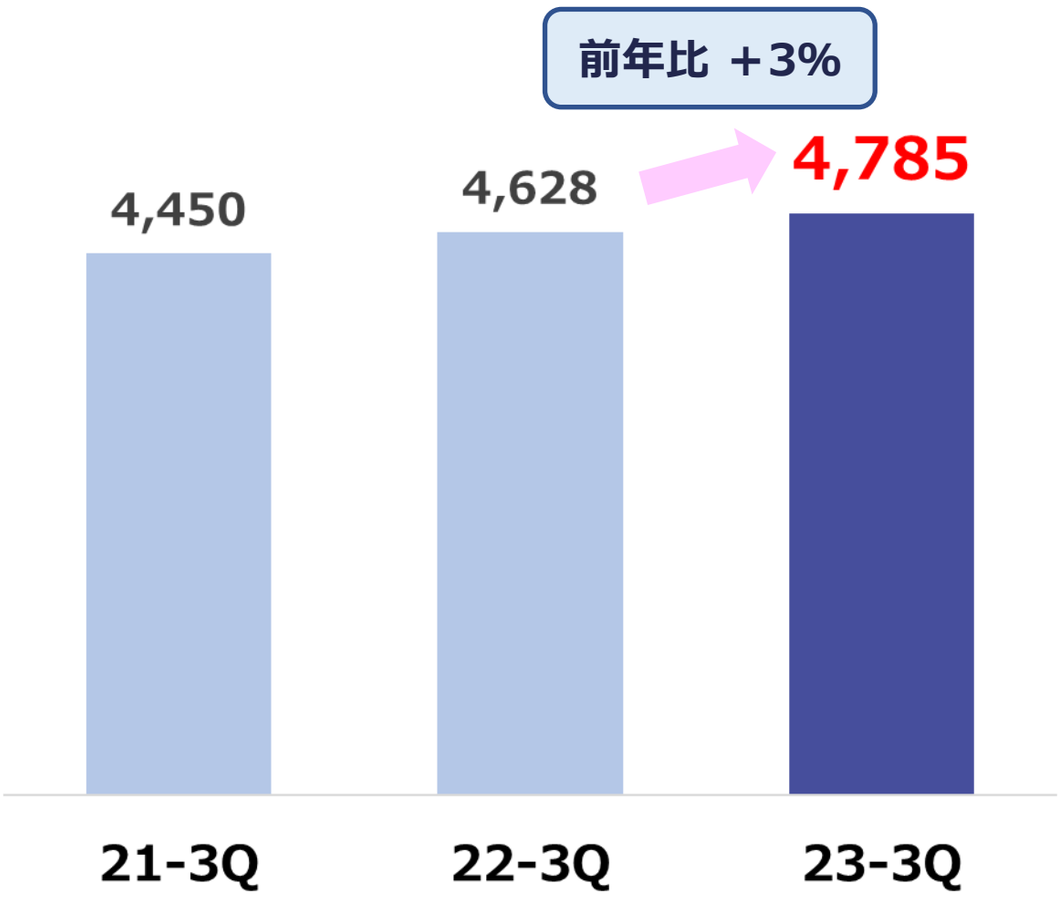
自己株式取得30億円追加実施を公表

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（2）業績ハイライト（受注高・売上高）

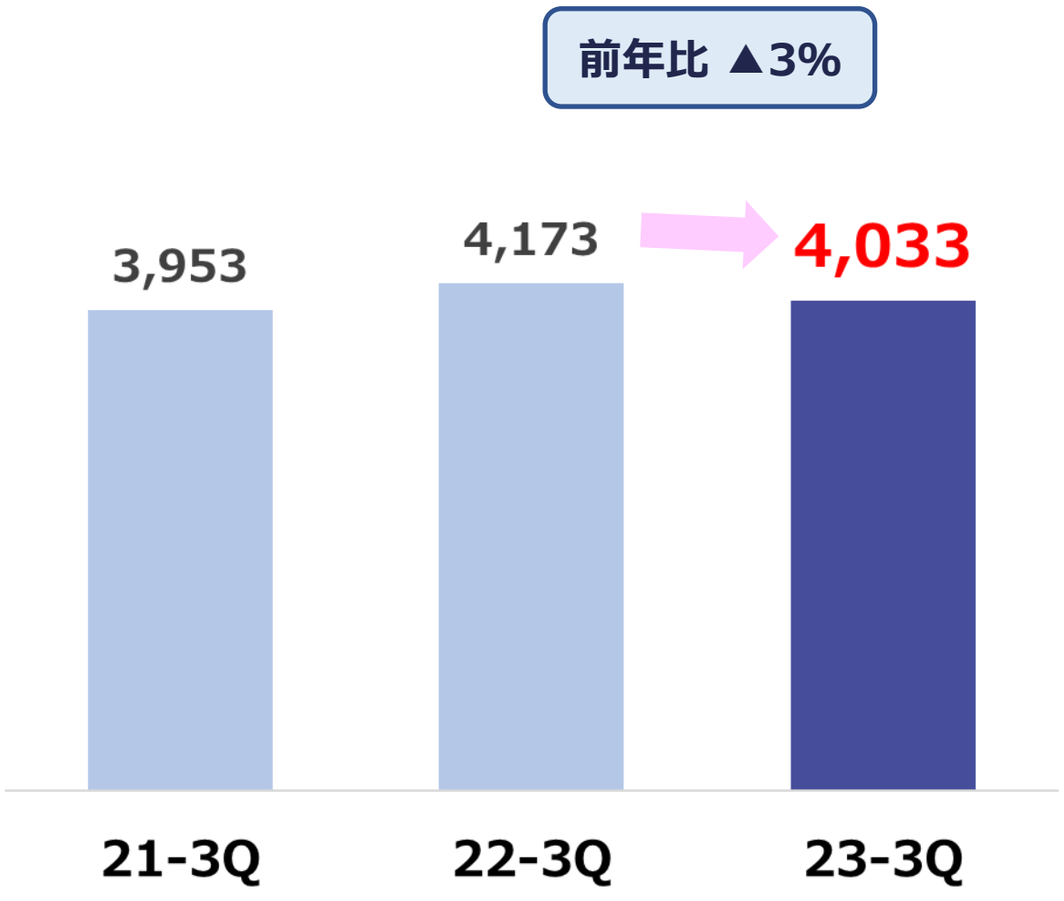
受注高は過去最高を更新するとともに、売上高も高い水準を確保

■ 受注高



■ 売上高

（単位：億円）



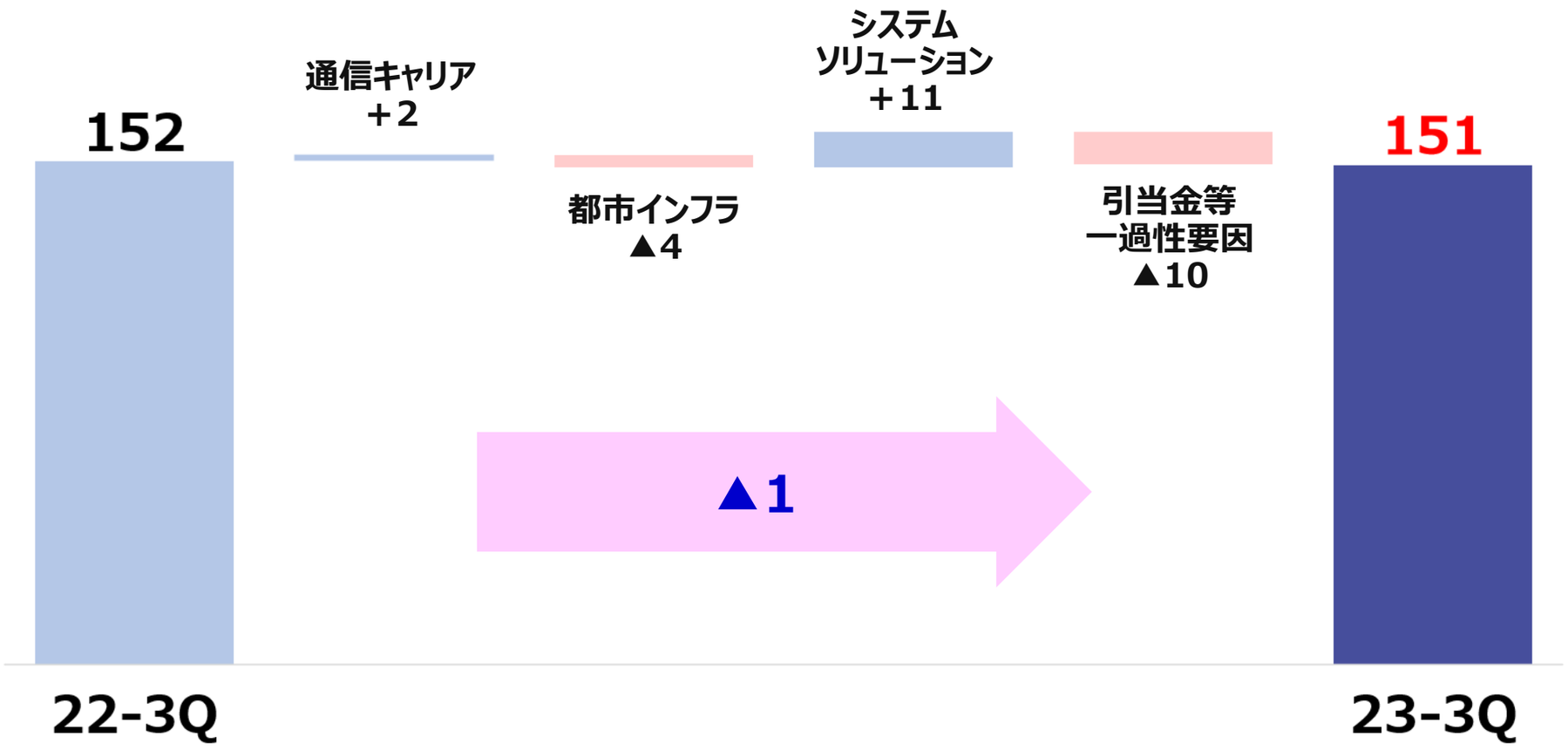
©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（３）業績ハイライト（営業利益）

グローバルビジネスの低迷や一過性要因があるものの、他分野の成長により利益確保

■ 営業利益

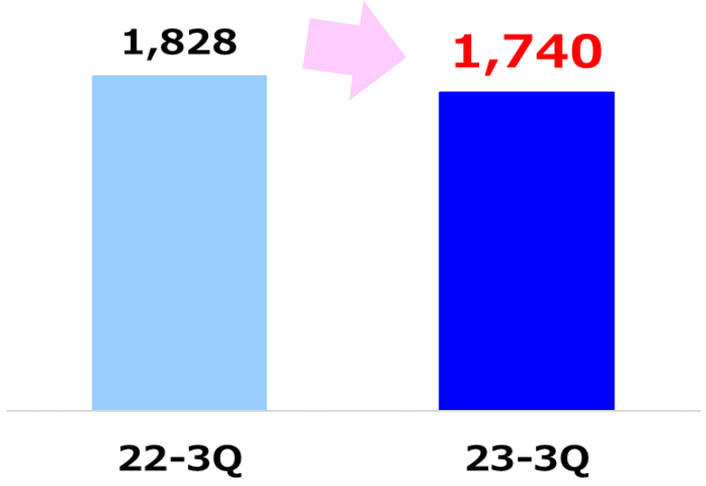
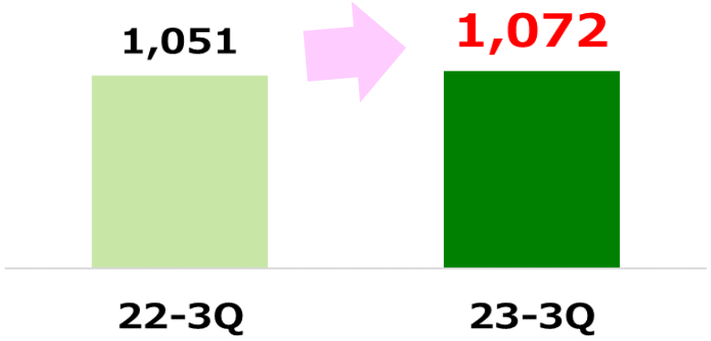
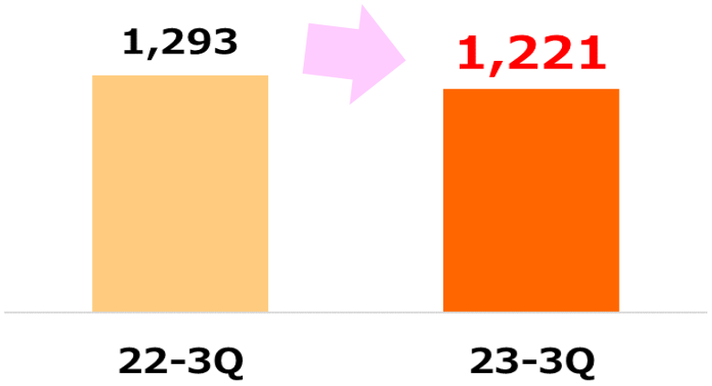
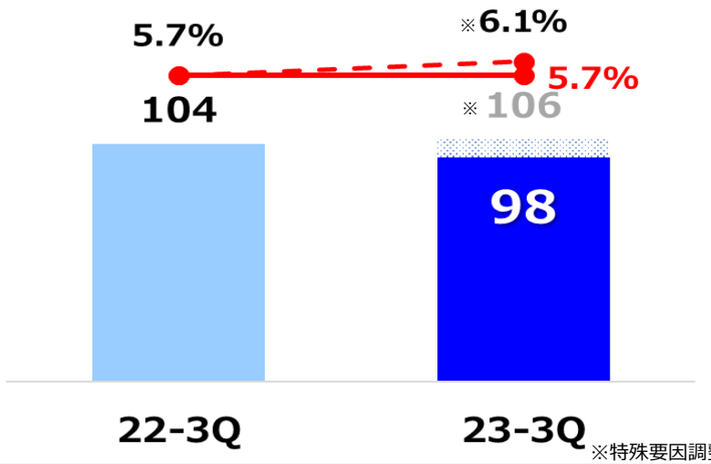
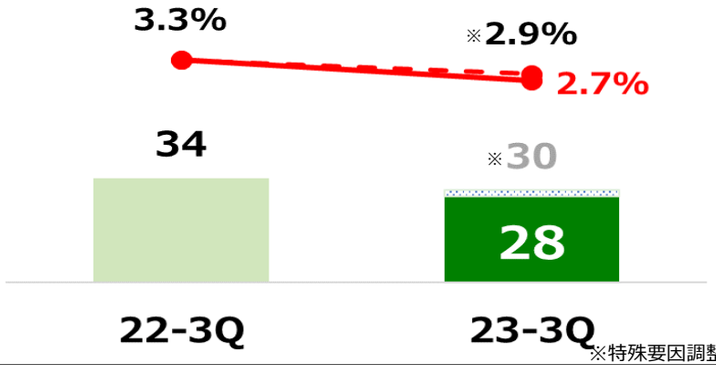
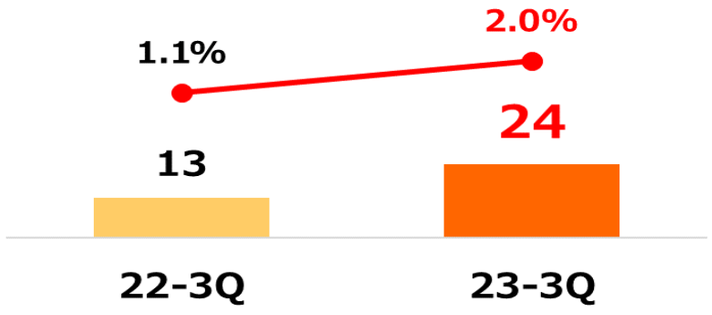
（単位：億円）



©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（４）業績ハイライト（セグメント別状況）

（単位：億円）

	通信キャリア	都市インフラ	システムソリューション
売上高			
セグメント利益（率）	特殊要因 貸倒引当金等の発生　5億 発注取消に伴う原価　3億 	特殊要因 不採算案件の発生　2億 	

※特殊要因調整後

※特殊要因調整後

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（5）計画サマリー

グローバルビジネスの低調により計画を下方修正
各分野における構造改革をさらに進めることで収益性向上を図る

（単位：億円）

	2022年度	2023年度			
	実績 A	当初計画 B	修正計画 C	当初計画差 C-B	前期差 C-A
受注高	6,256	6,200	6,200	–	▲56
売上高	6,276	6,300	6,100	▲200	▲176
営業利益	（5.2%） 325	（5.4%） 340	（4.9%） 300	(▲0.5P) ▲40	(▲0.3P) ▲25

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

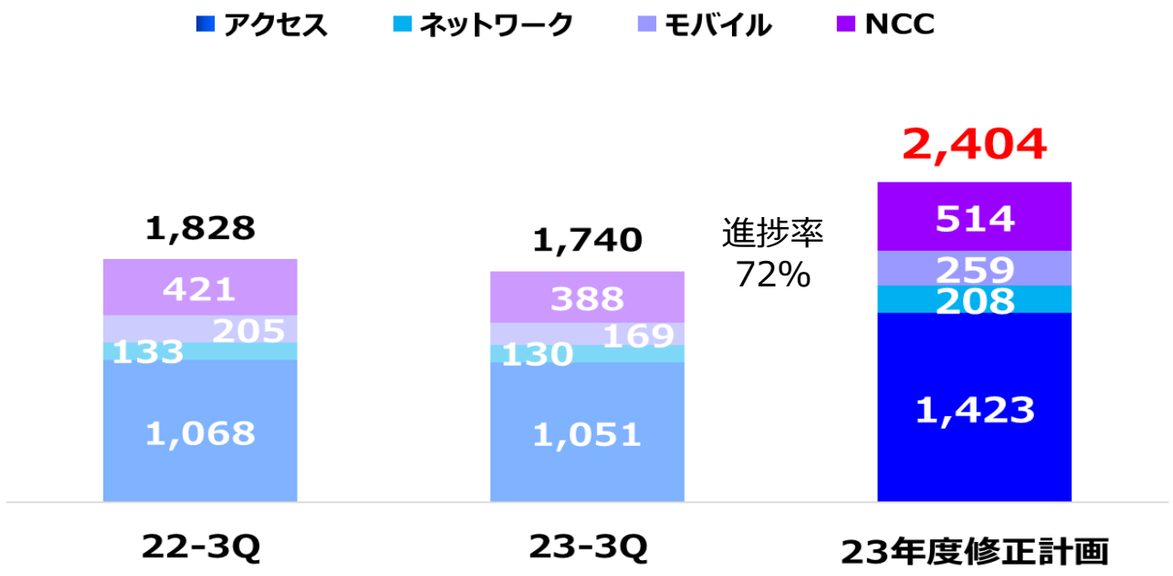
２．セグメント別取り組み

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（1）通信キャリア

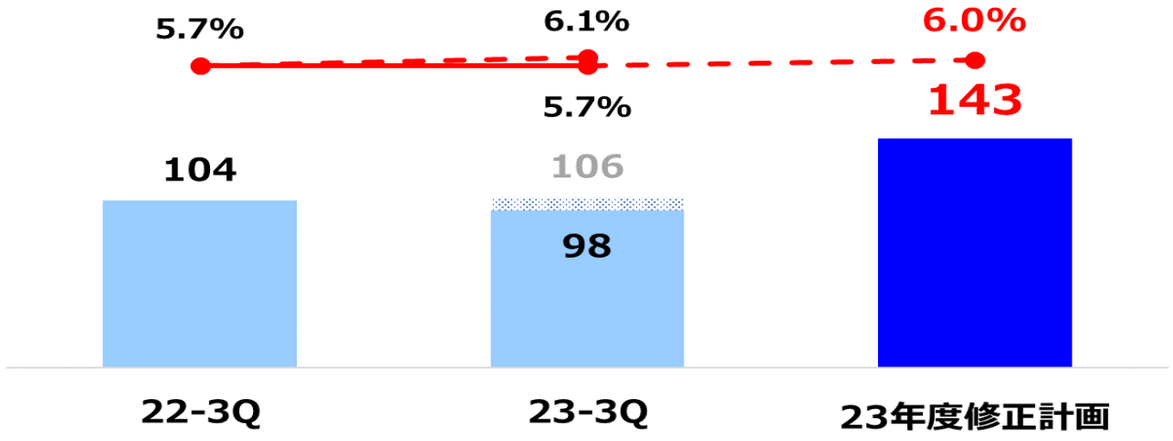
■ 売上高の推移

（単位：億円）



■ セグメント利益の推移

特殊要因
貸倒引当金等の発生　5億
発注取消に伴う原価　3億



3Q結果と通期見通し

- 一部キャリアの投資抑制で売上高減も構造改革により利益率低下を最小限度に
- 特殊要因はあるが引き続き通期計画達成を目指す

主な取り組み

- 構造改革2.0（次ページ参照）の実施
- 需要増減に対応できる柔軟な体制構築
- 都市部での繋がりにくさ解消投資への対応

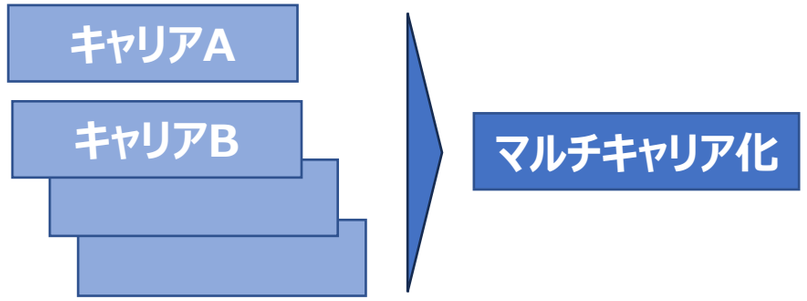
©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（1）通信キャリア　～構造改革2.0～

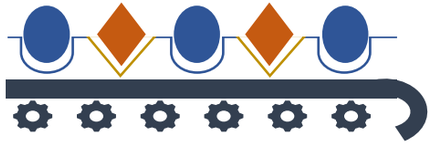
キャリア事業の生産性を高め、成長分野でのリソースを確保するため、「構造改革2.0」を実施中
生産性向上にむけた取り組みを継続

通信キャリア事業

モバイル施工体制の組織統合
（ビジネスエンジニアリング本部）



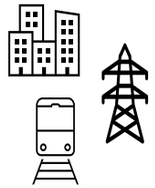
施工プロセスの標準化 ➡ 生産性向上
施工組織のスリム化 （重点取り組み中）



経験者・資格保有者中心

都市インフラ事業

電気・電力、スマートエネルギー事業の拡大
鉄道、公共等の社会インフラ設備の拡大
インフラ系グループ各社との幅出し、シナジー



上期に拡大分野へ100名規模で人員シフト済
(リスキリング)

適性を勘案して選抜・研修

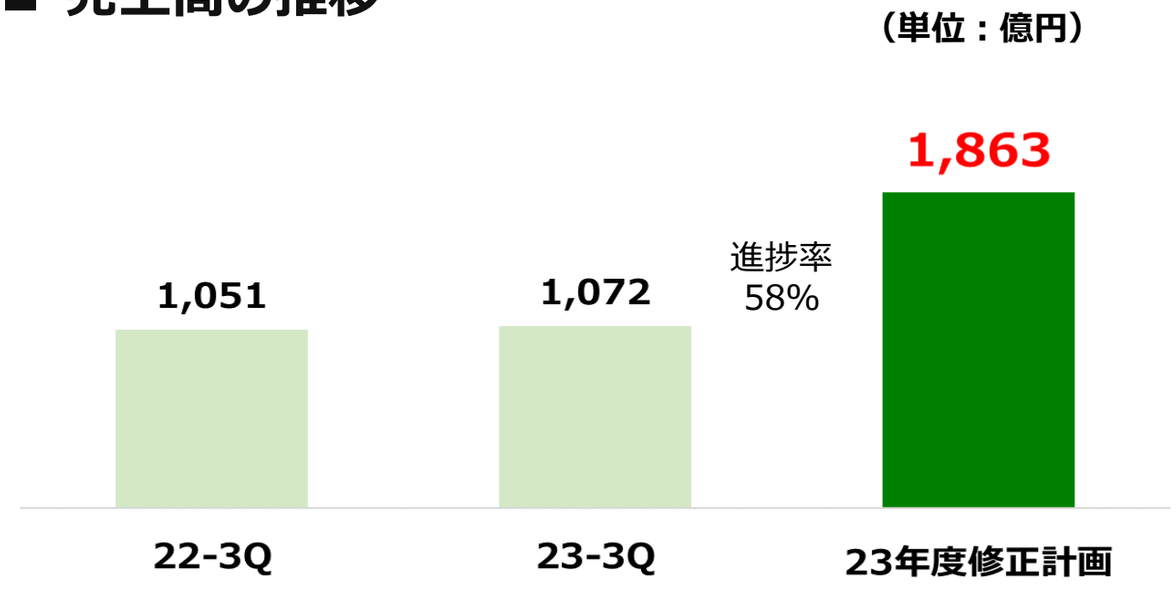
システムソリューション事業

ソリューションを活用したビジネスモデル提案
高付加価値領域の強化
SIグループ各社との幅出し、シナジー

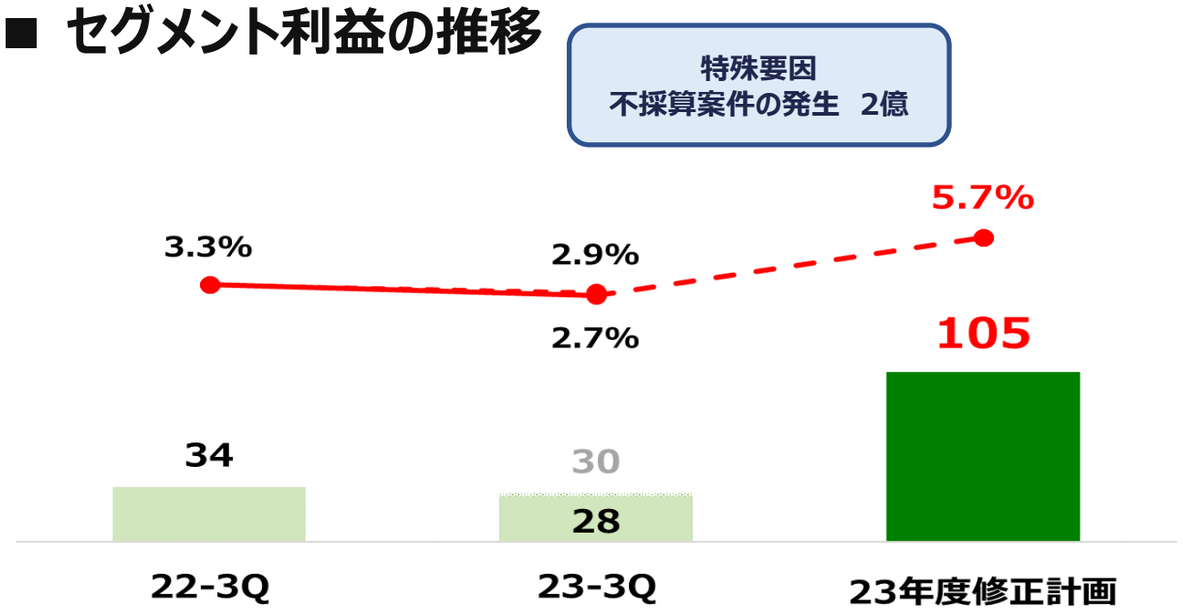
©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（2）都市インフラ

■ 売上高の推移



■ セグメント利益の推移



3Q結果と通期見通し

- データセンター、公共インフラ構築等で順調に事業成長。大型工事を中心に採算性も向上
- 上期に長期大型案件の受注も多く、受注残高も拡大

主な取り組み

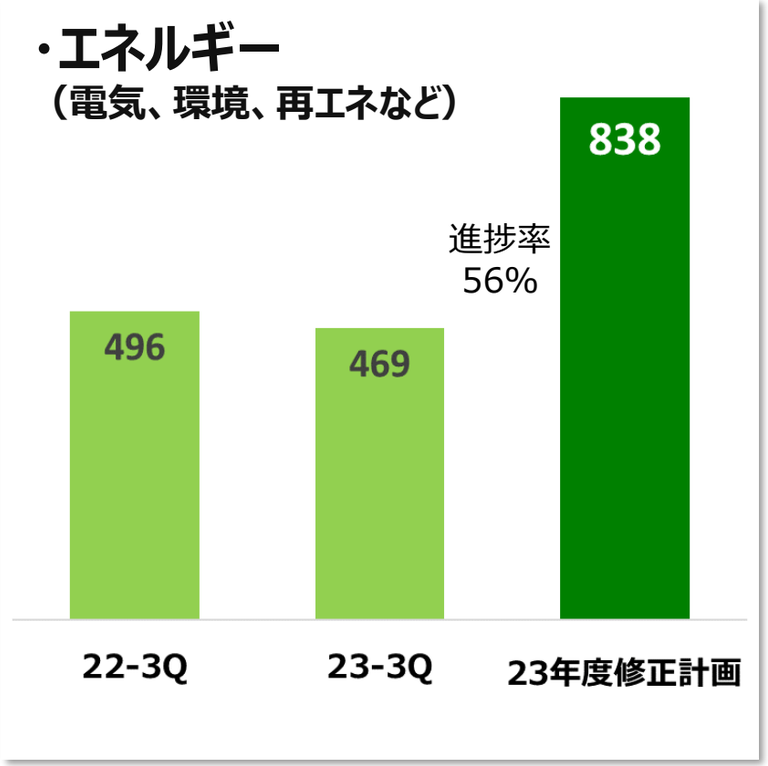
- グループ内流動も実施し、データセンターの電気分野の市場拡大に応じた体制を強化
- 土木分野では海外での推進工事も展開中

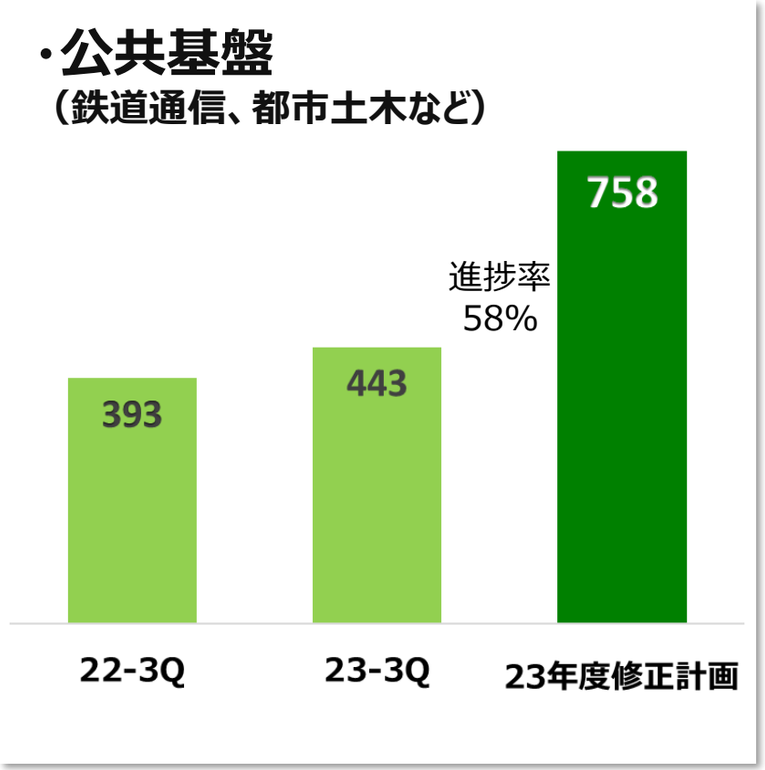
©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

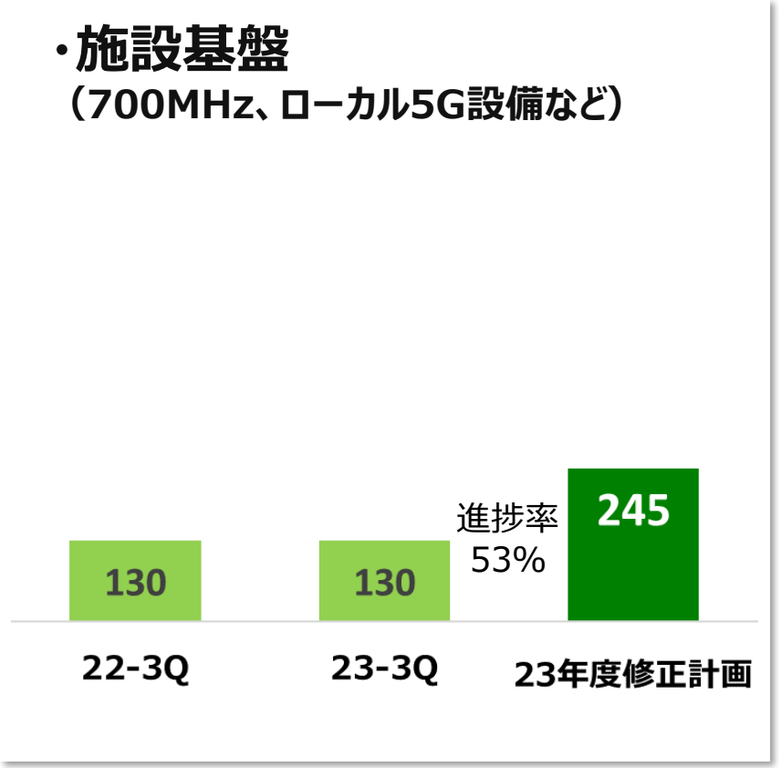
（２）都市インフラ（ビジネスユニット別内訳）

■ 売上高の推移

（単位：億円）



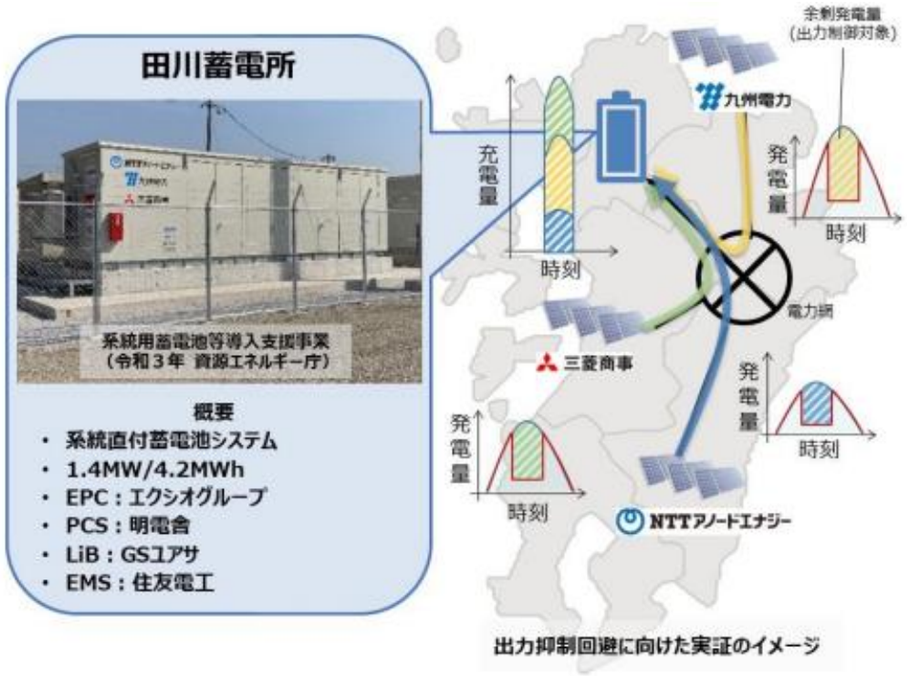




©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（２）都市インフラ（系統用蓄電池）

電力系統の安定化や再エネの有効活用/変動調整力の確保に積極的に貢献



出典：NTTアノードエナジー社ニュースリリース

別地点間でデータを連携し、
太陽光発電所の余剰電力の量と系統用蓄電池の充電電力の量を一致させる蓄電システムを構築

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（２）都市インフラ（ＥＶ拡大に向けた事業展開）

国内外でEV普及を支える先進的な充電インフラをメーカーとの業務提携により提供

Gachacoステーション
普及・拡大連携開始

EXEO　エクシオグループ株式会社

News Release　2023 年 6 月 27 日

EV 充電インフラ「Terra Charge」を提供する
Terra Motors と業務提携
～充電インフラ拡充で EV をもっと身近に～

エクシオグループ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：船橋哲也）は、EV をもっと身近にすることをめざして EV 充電インフラ「Terra Charge」を提供する Terra Motors 株式会社（本社：東京都港区、取締役会長：徳重徹 / 代表取締役社長：上田晃裕、以下、テラモーターズ）と業務提携しましたのでお知らせします。

当社グループの保有する高品質な電気・情報通信インフラ構築における技術力と、テラモーターズの保有する次世代向け EV 充電インフラ構築技術を融合し、相互に事業シナジーを生むことで、EV 充電インフラの普及を加速してまいります。

TERRA MOTORS　EXEO

TERA MOTORSと業務提携

シンガポールのEVチャージャ設置工事

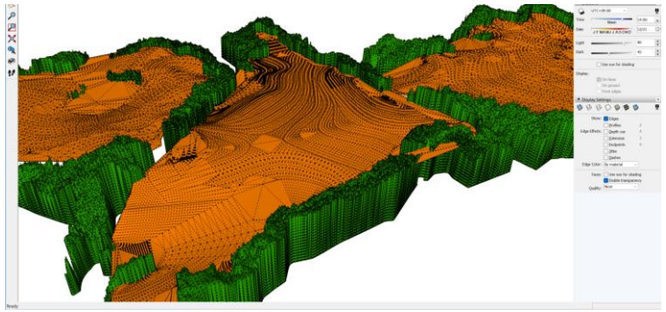
マンション、事業者向けEV充電器サービス

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

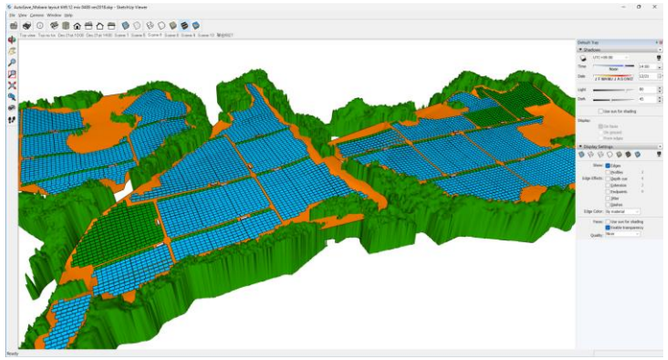
（２）都市インフラ（イノベイティブな施工手法）

ドローン/3Dデータ/GPS/レーザービームなど i-Construction活用によるメガソーラ施工により品質向上、施工スピードアップ、コスト削減を実現。

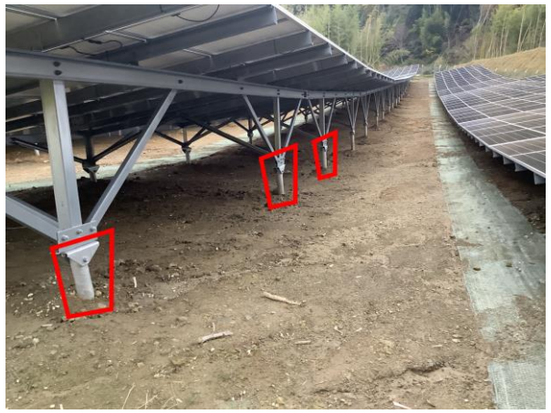
■太陽光発電設備



ドローンで造成面の3Dデータ取得



3Dデータ上にパネル最適配置
（約2.7万本の杭頭座標を取得）



3Dモデルに沿ってミリ単位で施工

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（２）都市インフラ（推進工事の海外展開）

ジャカルタにおいてODAによる下水プロジェクトを展開

機動建設工業とイセキ開発工機の持つ推進技術を海外で展開
エクシオグループの土木駐在員事務所を開設

推進状況

発進立坑

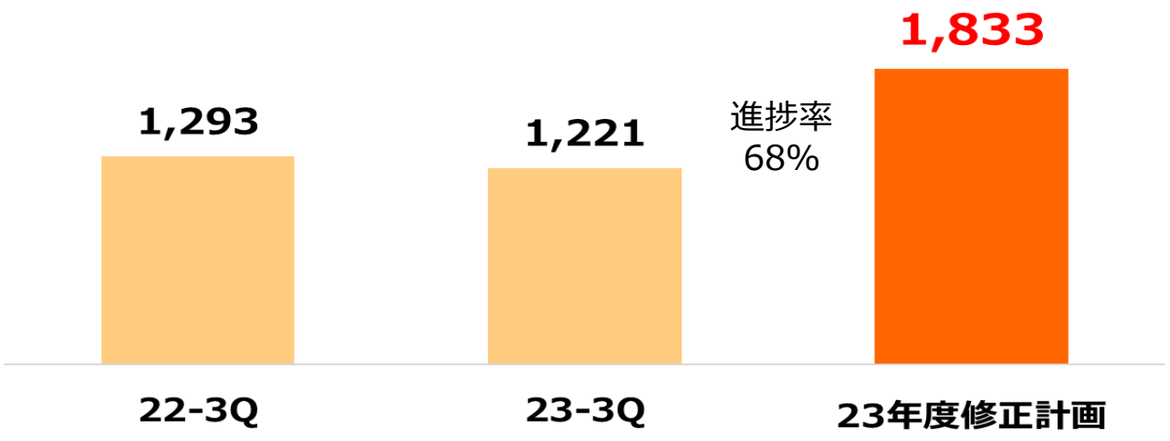
ミーティング風景

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

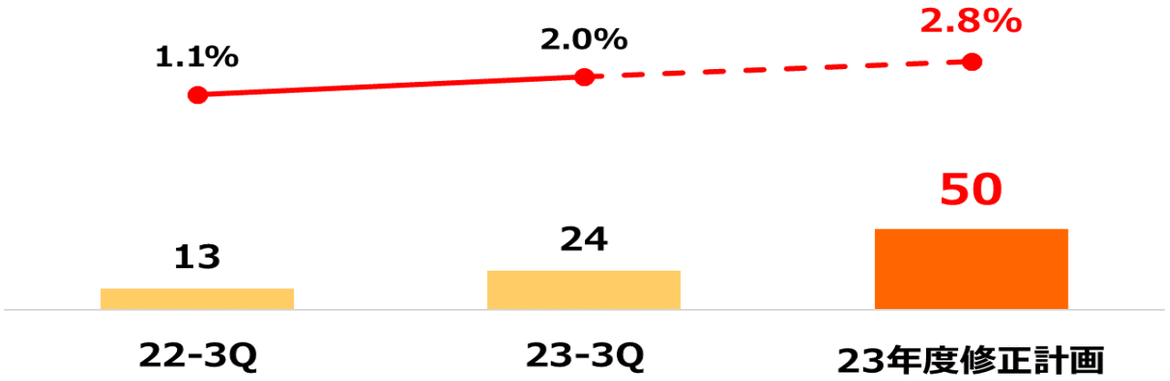
（3）システムソリューション

■ 売上高の推移

（単位：億円）



■ セグメント利益の推移



3Q結果と通期見通し

- 国内はSI分野を中心に事業成長し、利益率も順調に伸長
- リファービッシュビジネスにおける市場環境悪化などによりグローバルビジネスが低迷

主な取り組み

- リスキリング等を通じて、他事業からの人財を積極活用
- IT中核2社を中心にグループ間連携体制を整備
- グローバル事業における事業再編に注力

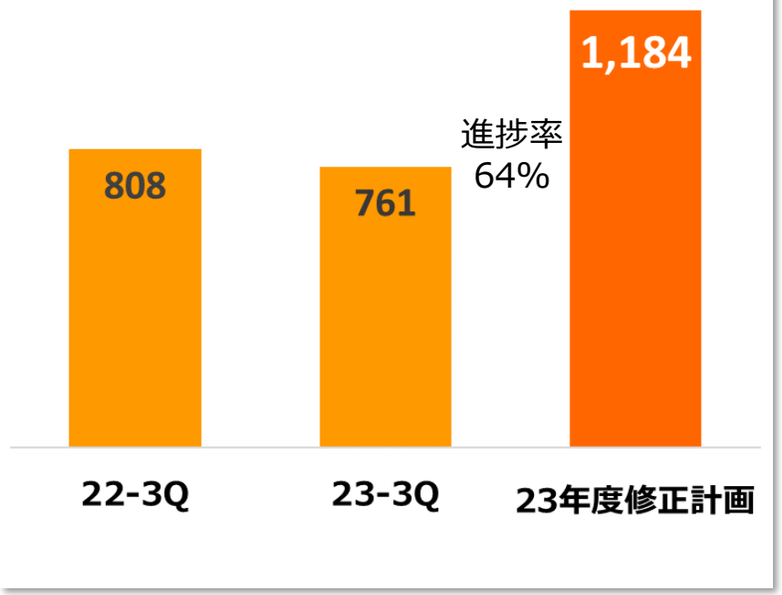
©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（３）システムソリューション（ビジネスユニット別内訳）

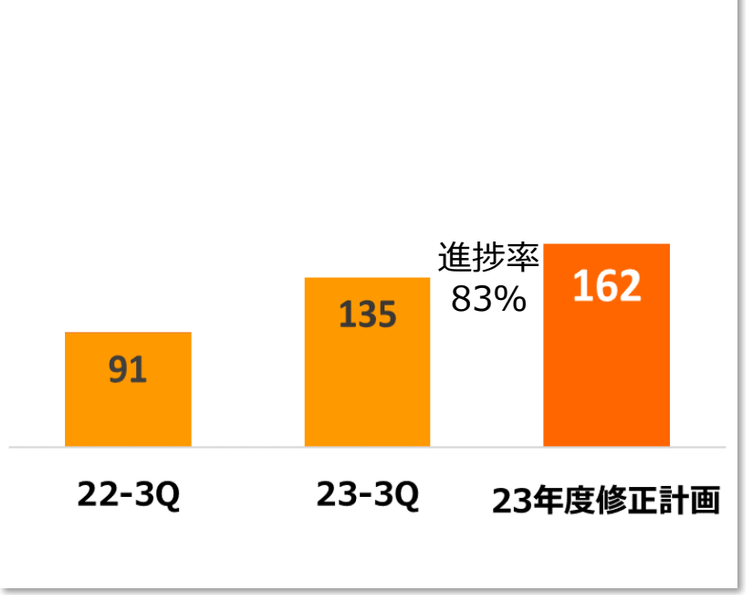
■ 売上高の推移

（単位：億円）

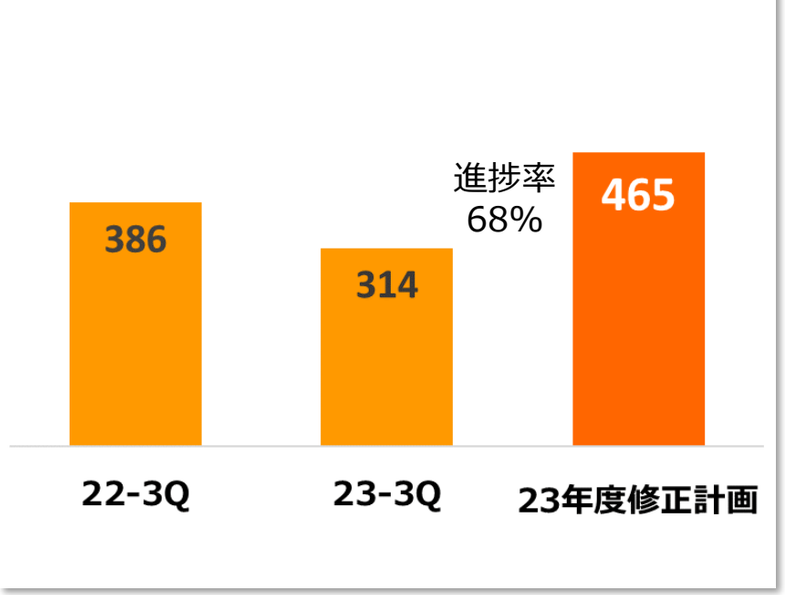
・情報システム
（受託開発、サーバ構築等）



・サービス
（保守・運用等リカーリング）



・グローバル

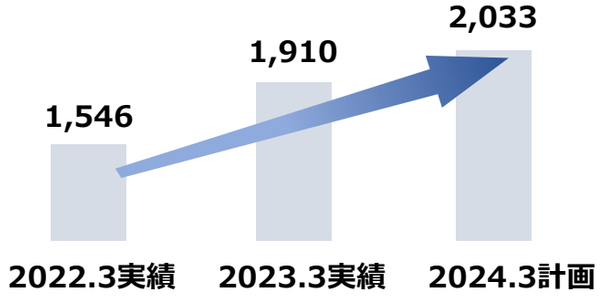


©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（３）システムソリューション（事業拡大に向けて）

グループ会社の特色を生かしながら、”SIer”から“ソリューションプロバイダー”へ進化

システムソリューションセグメントの売上推移



ビジネス領域拡大・高付加価値化

目指す姿

ソリューションプロバイダー

Beyond SIer

戦略(1)

ビジネスモデル変革

✓DXコンサル推進
✓マネージドサービス拡大

戦略(2)

高付加価値領域の強化

✓AI・自動化・セキュリティ
✓リファービッシュ・GX

戦略(3)

グループ各社との共創

✓スケールメリット
✓戦略的M&A

ネットワークSIer
／ソフト開発SIer

2021年度　2022年度　現在　2025年　2030年

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（３）システムソリューション（「Hackathon 2023」にて1位を獲得）

ServiceNow社提供のPaaS「Now Platform」上で、「AI活用と自動化」をアプリとして具現化
2023年は最高賞を受賞！（2021年：2位、2022年：3位）

■受賞アプリ
Ex EffiAI (Efficiency Artificial Intelligence)

工事職種における労働人口減少の課題に、業務プロセスの自動化とAI技術で応えるアプリケーション

緊急通報・安全品質確認画面

ドキュメント自動作成画面

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（３）システムソリューション（グローバル分野の構造改革）

グローバル統括会社のもとでグローバル分野の持続的成長に向けた構造改革を推進
特に新規事業については、今後の成長可否を見通して取捨選択を実施

EXEO GLOBAL

OH機能をEXEO Globalに集約。効率化を図るとともに、ガバナンス、マネジメントを強化

通信・都市インフラ事業

- 受注は順調に推移
- 大型案件の進捗管理を徹底
- 人件費高騰に伴うコスト削減の推進

システムソリューション事業

- 各社の強みを活かした事業展開
- 横展開による対象エリアの拡大
- リカーリングビジネス拡大で収益安定化へ

新規事業

- ポートフォリオ見直し（「選択と集中」）
- パートナーシップの構築/強化
- 国内を含めたグループ内シナジー創出

他株主と連携しながら事業内容見直しを推進

構造改革を推進

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

3. 企業価値の向上を目指して

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（１）企業価値の向上に向けて（ROEの向上）

中期経営計画で掲げるROE 9.0%以上に向けて持続的な成長を追求
資本コストを上回る成長を続けることで企業価値向上につなげる

■ ROE向上を目指して

【ROE】↗

当期純利益
自己資本

利益

- **受注・売上高増**
  - 既存ビジネスの拡充・拡大
  - 成長分野への要員シフト・人財投資
- **粗利率の向上**
  - 業務集約とDXの最大活用
  - リカーリングビジネス強化による安定収益の確保
- **販管費の削減**
  - 抜本的な業務見直し・改革
  - 会社の枠を超えたグループ内リソースの最大活用
- **不要資産の売却**
  - 保有不動産の最大活用と不要資産の早期売却
  - 政策保有株式の継続的な縮減
- **M&A**
  - 投資効果・収益性重視のM&A

自己資本

- **有利子負債の活用**
- **DOE4.0%方針に基づく連続増配**
- **継続的な自己株式の取得**

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（2）キャッシュアロケーション方針

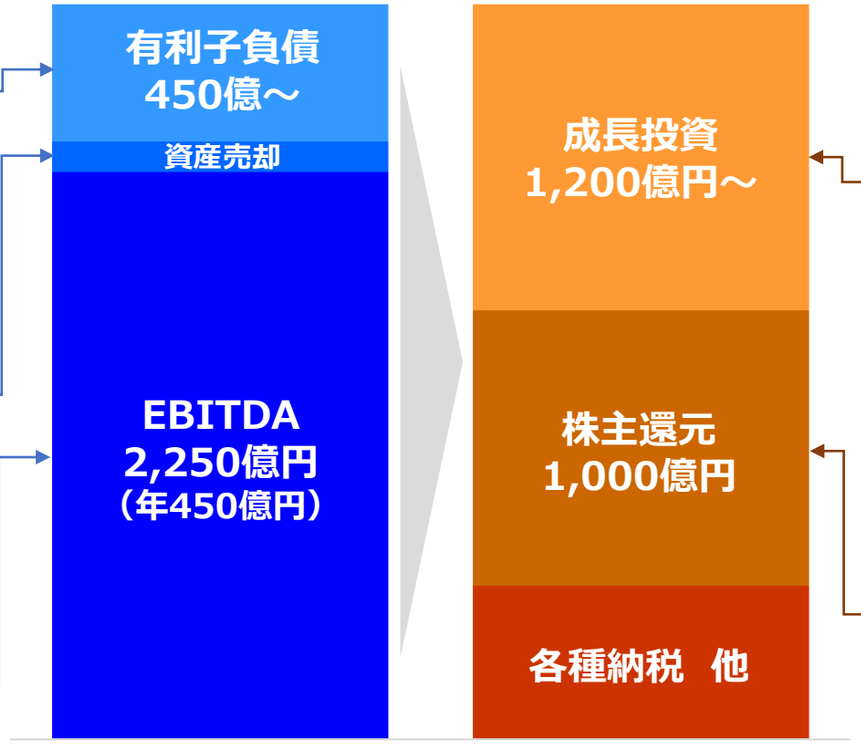
創出キャッシュおよび有利子負債を効果的に活用し、企業価値向上を実現
21年度～23年度のキャッシュインは順調で成長投資を拡大

■ キャッシュアロケーション方針（2021年度～2025年度累計）

- 財務健全性の維持
- ESGを考慮した資金調達
- 低コスト調達によるWACC低減

- 政策保有株式の縮減
- 不要不動産の早期売却

- 着実な成長によるキャッシュフロー創出
- 資本コストを超えるリターンの実現



- DXをはじめとした成長基盤構築
  ⇒　5年間で想定700億円規模
- M&Aによる成長も継続
  ⇒　国内外で500億以上
- 人財/R&Dにキャッシュを積極配分

- DOE4.0%配当による連続増配
- 自己株取得の継続
- 資本効率のさらなる向上

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（３）M&Aの取り組み

積極的なM&Aを継続、規模の拡大とともにさらなる収益性の向上も図る

■ M&A方針

・2030年目指す事業ポ-トフォリオに向けた戦略的M&A先の発掘
・投資効果、収益性を意識した投資先選定とモニタリング体制構築
・政策保有株式の売却による資産ポートフォリオの再構築

事業分野	主な目的
都市インフラ	・エネルギー事業強化 ・リニューアル事業開拓 ・事業規模拡大
システムソリューション	・マネージドサービスの加速 ・リファービッシュビジネス展開 ・先駆的技術獲得 ・地域拠点化/オフショア活用

■ 北日本通信㈱の概要（2023年11月全株式取得）

岩手県を中心に電気、通信、土木に関する公共工事の豊富な実績があることから、当社グループの都市インフラ・ICTとの融合により、東北エリアにおける事業基盤の強化・拡大を目指す。

所在地	岩手県盛岡市本町通三丁目20 番 6 号
事業内容	総合電気通信工事業（通信、電気、土木）
資本金	25百万円
設立年月日	1974年8月14日
従業員数	49名 ※2023年2月末現在
ホームページURL	https://kitanihon-t.com/ （日本語のみ）

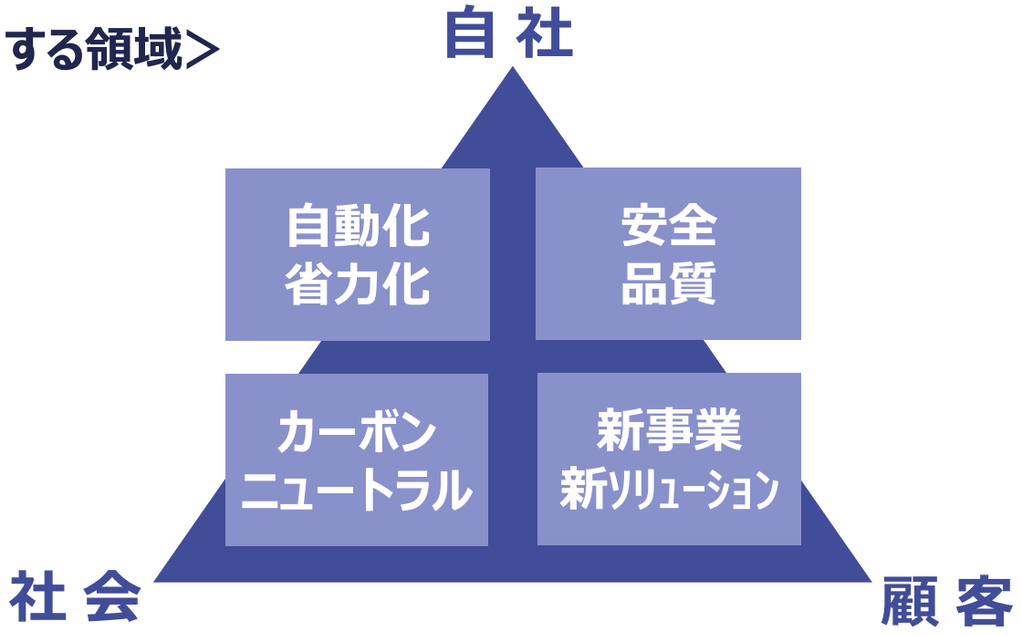
©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（４）R&Dの取り組み

持続的成長に向けてR&Dを推進。DX/R&D投資で年間売上の１%を目標

【基本方針】
“つなぐ力で、お客様と社会の課題を解決する技術を開発する”
- 変化を先回りし、最適な施工プロセスや労働環境を提供する
- カーボンニュートラル／ウェルビーイングの実現を目指す
- 潜在的な課題を発見し、新しいソリューションを提供する

＜注力する領域＞



R&D推進体制を組成し
グループ知見を集約する
仕組みを構築

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（５）ESG経営の実践（環境）

SDGs実現への貢献に向け、気候変動対策への取り組みを加速

■TCFD提言への賛同、TCFDコンソーシアムへの加盟

⇒非財務情報を含めた情報開示を推進

■「サステナビリティ推進室」、「サステナビリティ委員会」の設置

■グループ全体で排出する温室効果ガス排出量の算定、削減目標の設定

⇒Scope1・2については、2050年までにカーボンニュートラルをめざす。

区分	内容	排出量(t-CO^2) ※1	2030年度削減目標 ※2
Scope 1	事業者自らによる温室効果ガスの直接排出	60,400	▲42% 2050年度カーボンニュートラル
Scope 2	他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出	26,183	
Scope 3	サプライチェーンからの間接排出（事業者の活動に関連する他社の排出）	1,728,553	▲25%

※1：排出量は2020年度数値　　※２：2020年度比

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（５）ESG経営の実践（その他）

社会・ガバナンス関係の取り組みも継続実施、外部評価も獲得

■ 「D&I Award 2023」最上位「Best Workplace for Diversity＆Inclusion」を受賞

Job rainbowが策定した、企業の多様性推進を可視化する指標「ダイバーシティスコア」により認定

■ 「PRIDE指標2023」にてシルバー認定を取得

任意団体「work with Pride」が策定した、職場におけるLGBTQなどのセクシャル・マイノリティに関する取り組み評価指標

■ CDPから、気候変動に対する取り組みや情報開示が優れた企業として「A-」評価認定

CDP は、ロンドンに本部を置く環境評価の情報開示に国際的に取り組む非政府組織（NGO）で、企業の取り組みを8段階で評価する

「A-」評価は上位から２番目

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

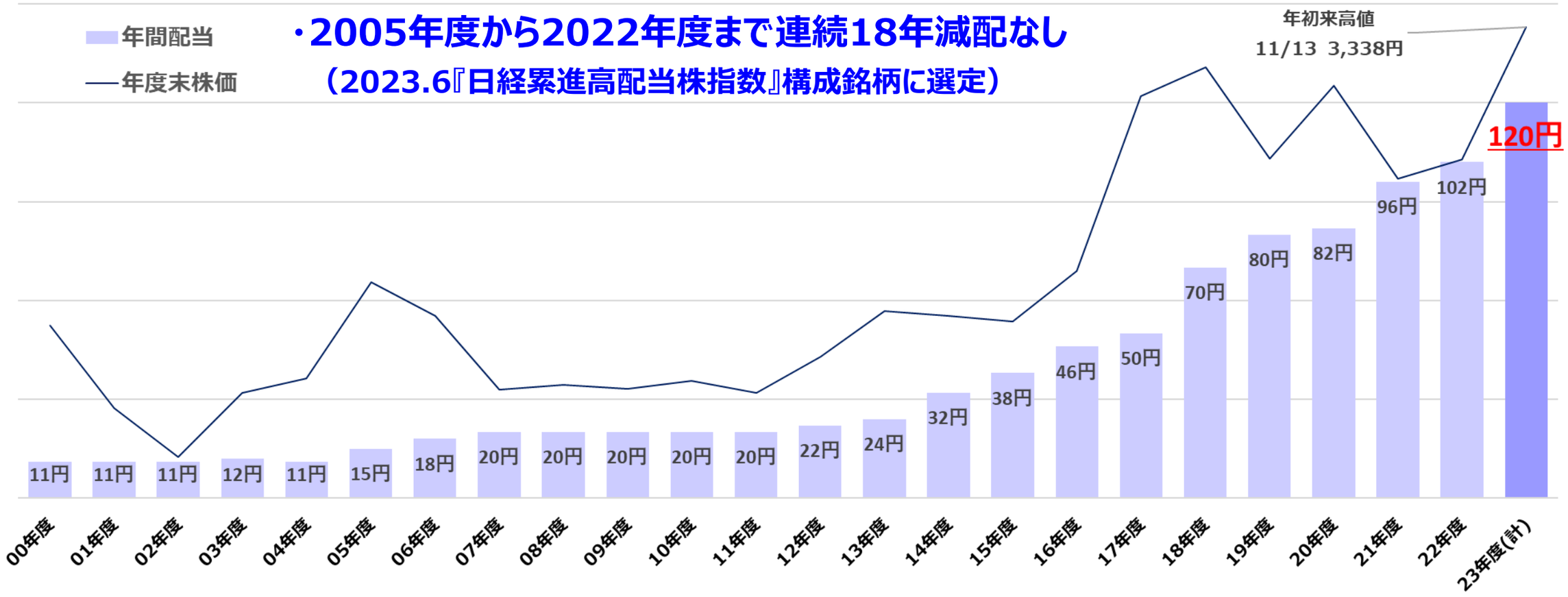
4. 株主還元

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

（1）配当、自己株式取得

23年度より配当方針をDOE4.0%基準に変更、12期連続増配予定（中間60円・年間120円）
自己株式取得も継続的・機動的に実施。併せて、11月末に自己株式300万株を消却
24年4月に1：2での株式分割予定

■ 年間配当と株価の推移

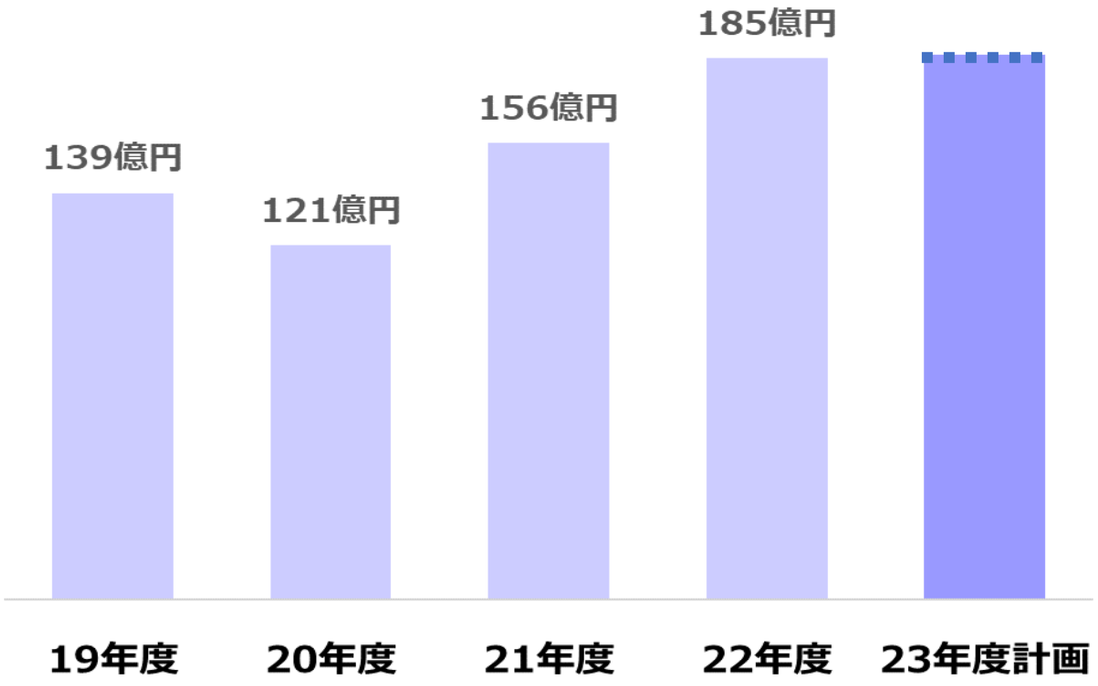


©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

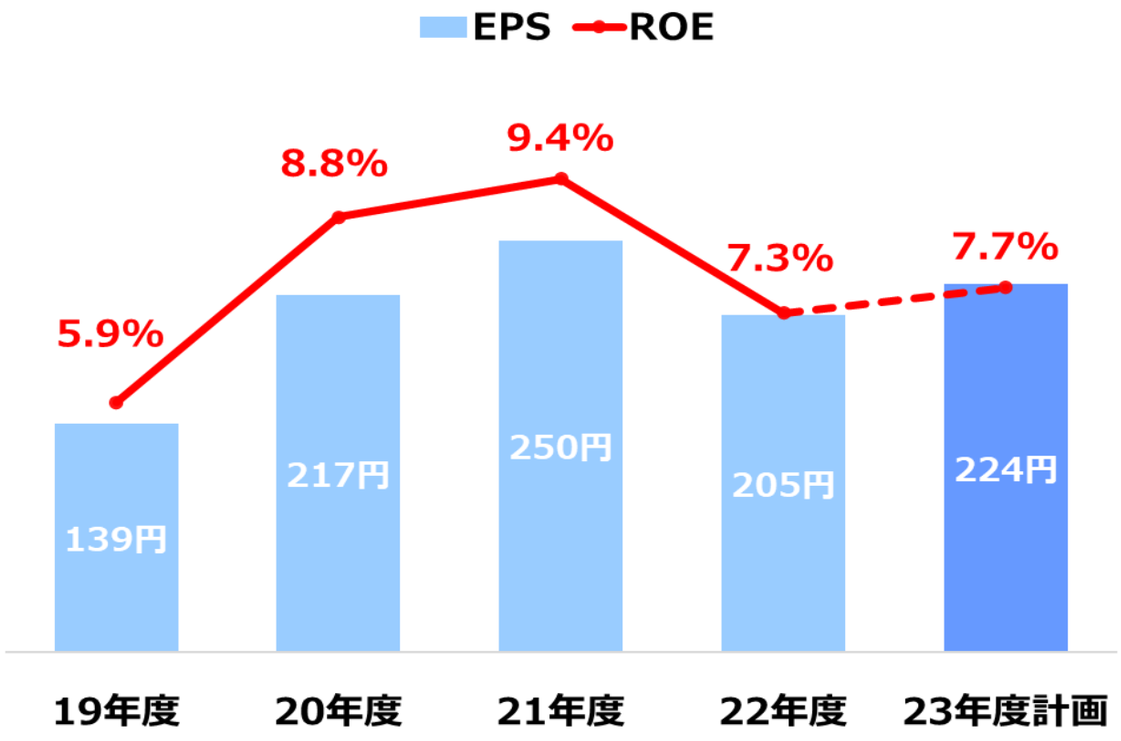
（2）総還元額、ROE･EPS

連続増配と継続的な自己株式取得により株主還元を充実（2/9に自己株取得追加30億公表）
中期経営計画達成に向けて、引き続き資本効率を意識した事業運営に取り組む

■ 総還元額



■ ROE･EPS



©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

■ 注記事項

本資料に掲載している将来の見通しや業績予想等につきましては、当社が発表日現在において認識および入手している情報にもとづき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想と大きく異なる場合がありますのでご留意ください。

【お問合せ先】
エクシオグループ株式会社
経営企画部
コーポレート･コミュニケーション室ＩＲ担当
酒井、牛尾、古閑
TEL　03-5778-1073
MAIL　exeo.ir@en2.exeo.co.jp

©2024 EXEO Group, Inc. All Rights Reserved.

Engineering for Fusion

社会を繋ぐエンジニアリングをすべての未来へ

EXEO